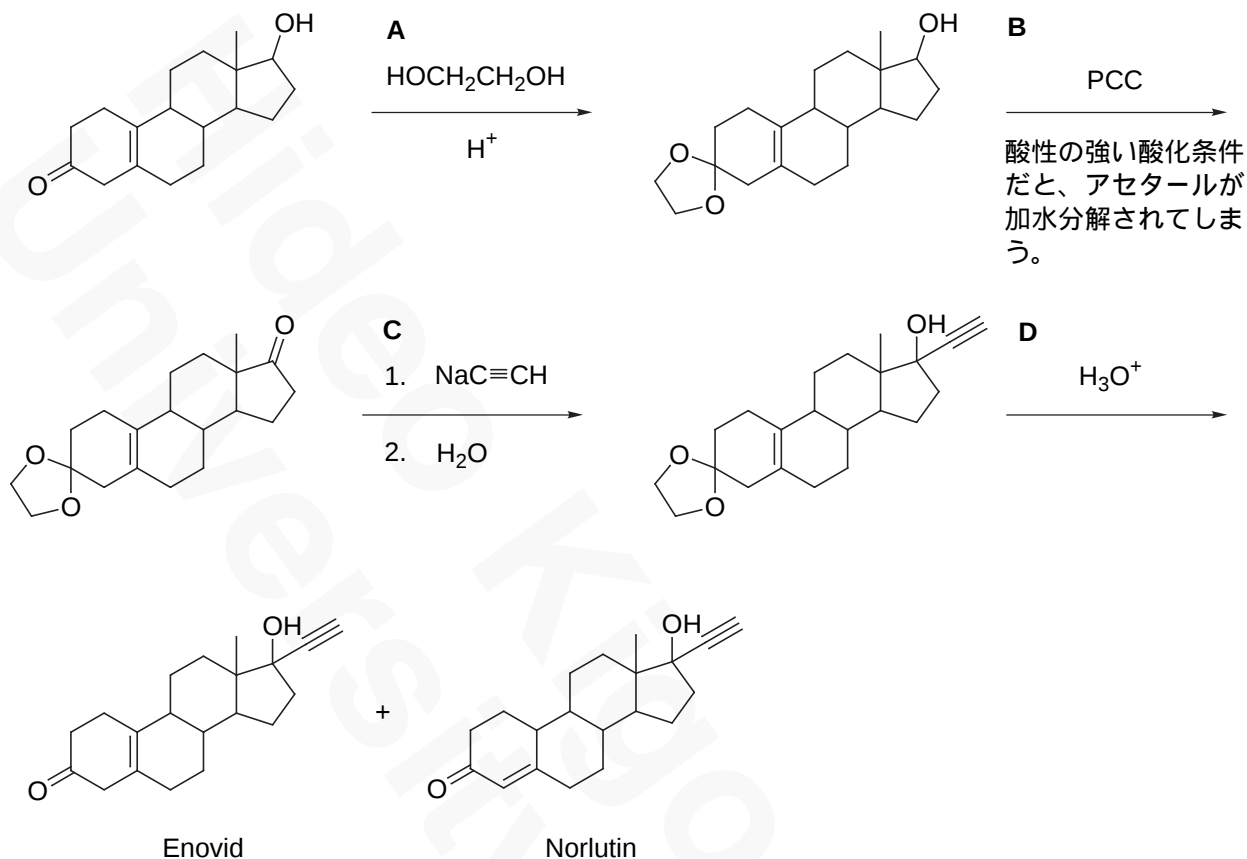




○ 出発物質のケトン基をアセタールにわざわざ変換する理由

出発物質のケトン基を残したまま合成を進めると、Cのアセチリドの付加反応の際に5員環ケトンと6員環ケトンが区別できず、両方とも反応してしまうために、目的とする化合物が得られない。このように、一時的に官能基を変換して他の反応から守る官能基（この場合はエチレンアセタール基）を「保護基」と呼ぶ。

○ Norlutinにおいて二重結合がこの位置に移動している理由

